



明治ホールディングス株式会社 第16回 定時株主総会 招集ご通知

証券コード：2269

開催日時

2025年6月27日（金曜日）
午前10時

開場は午前9時を予定しております

開催場所

東京都港区芝公園四丁目8番1号

ザ・プリンス パークタワー東京
地下2階 コンベンションホール



議 案

- 第1号議案 取締役9名選任の件
- 第2号議案 監査役4名選任の件
- 第3号議案 補欠監査役1名選任の件

目 次

第16回定時株主総会招集ご通知
株主総会参考書類



株 主 各 位

証券コード 2269
(発信日) 2025年6月4日
(電子提供措置の開始日) 2025年5月30日
東京都中央区京橋二丁目4番16号
明治ホールディングス株式会社
代表取締役社長 C E O 川村和夫

第16回定時株主総会招集ご通知

拝啓 日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社第16回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申しあげます。

また、郵送またはインターネットにより議決権を行使することができますので、後記「株主総会参考書類」をご検討いただき、開催日前日の**2025年6月26日（木曜日）午後5時40分までに**議決権を行使していただきますようお願い申しあげます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトアクセスのうえ、ご確認ください。

当社ウェブサイト

https://www.meiji.com/investor/stock_info/shareholders_meeting/



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）にアクセスのうえ、銘柄名（明治ホールディングス）または証券コード（2269）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／P R 情報」を選択のうえ、ご確認ください。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



敬 具

記

1

日 時

2025年6月27日（金曜日）午前10時

開場は午前9時を予定しております。

2

場 所

東京都港区芝公園四丁目8番1号

ザ・プリンス パークタワー東京
地下2階 コンベンションホール

（末尾の株主総会会場ご案内略図をご参照ください）

3

目的事項

報告事項

1. 第16期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会
の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第16期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）
計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 取締役9名選任の件
第2号議案 監査役4名選任の件
第3号議案 補欠監査役1名選任の件

議決権行使等についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使することができます。

株主総会にご出席される場合

当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付へご提出くださいますようお願い申し上げます。



日時

2025年6月27日（金曜日）午前10時

（開場は午前9時を予定しております）

場所

東京都港区芝公園四丁目8番1号

ザ・プリンス パークタワー東京

地下2階 コンベンションホール

（末尾の株主総会会場ご案内略図をご参照ください）

郵送で議決権を行使される場合

郵送により議決権を行使される場合には、議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、行使期限までに到着するように、ご送付ください。



行使期限

2025年6月26日（木曜日）午後5時40分まで

インターネットで議決権を行使される場合

インターネットにより議決権を行使される場合には、5頁の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご確認のうえ、当社の指定する議決権行使サイト（<https://evote.tr.mufig.jp/>）にアクセスしていただき、画面の案内に従って、行使期限までに議決権をご行使ください。



行使期限

2025年6月26日（木曜日）午後5時40分まで

議決権行使および電子提供措置事項に関する注意事項

- 議決権行使書において、**各議案につき賛否のご表示のない場合は、賛成の意思表示があったもの**として取り扱わせていただきます。
- **郵送とインターネットにより、議決権行使が重複して行われた場合には、インターネットによる議決権行使を有効なもの**として取り扱わせていただきます。
また、インターネットによる議決権行使が複数回行われた場合には、最後に行われた議決権行使を有効なものとして取り扱わせていただきます。
- 代理人としてご出席いただける方は議決権を行使することができる他の株主様 1 名のみとし、会場受付にて代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。
- 書面交付請求をいただいた株主様には、電子提供措置事項を記載した書面をあわせてお送りいたしますが、当該書面は法令および当社定款第17条第 2 項の規定に基づき次に掲げる事項を除いております。
 - ① 事業報告の「業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況の概要」
 - ② 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」
 - ③ 計算書類の「株主資本等変動計算書」「個別注記表」したがいまして、当該書面に記載している事業報告、連結計算書類および計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査役が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。
- **電子提供措置事項に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイトおよび東証ウェブサイト**にその旨、**修正前の事項および修正後の事項を掲載いたします。**
- 株主総会当日に投影予定の事業報告等説明用の資料を、株主総会 1 週間前を目途に、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載する予定です。
- 今後、株主総会の運営等に変更が生じる場合には、インターネット上の当社ウェブサイトでお知らせいたしますのでご確認ください。

当社ウェブサイト	https://www.meiji.com/investor/stock_info/shareholders_meeting/
東証ウェブサイト	https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show

以 上

インターネットによる議決権行使のご案内

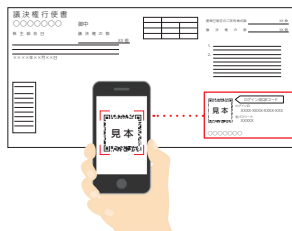
行使期限 **2025年6月26日(木曜日) 午後5時40分まで**

当社の指定する議決権行使サイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

スマートフォンの場合

1. QRコードを読み取る方法

ログインID・仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

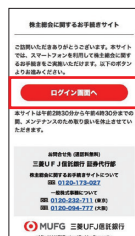


議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取ってください。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



2. ログインID・仮パスワードを入力する方法



議決権行使サイトにアクセスして「ログイン画面へ」ボタンをタップしてください。

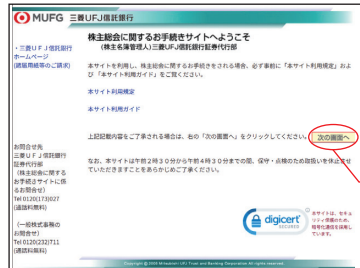


議決権行使書用紙に記載の「ログインID」と「仮パスワード」をご入力いただき、「ログイン」をタップしてください。

以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

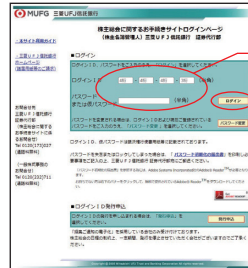
パソコンの場合

① 議決権行使サイトへアクセス



議決権行使サイトにアクセスして「次の画面へ」ボタンをクリックしてください。

② ログインする



議決権行使書用紙に記載の「ログインID」と「仮パスワード」をご入力いただき、「ログイン」をクリックしてください。

以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

- ※ 午前2時30分から午前4時30分までは、議決権行使サイトの保守・点検のため接続いただくことができません。
- ※ インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使サイトが利用できない場合があります。
- ※ 議決権行使サイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料、通信費等は株主様のご負担となります。

システム等に関する
お問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部（ヘルプデスク）
電話 **0120-173-027** (受付時間 9時～21時、通話料無料)

機関投資家の皆様へ

株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームの利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームをご利用いただけます。

株主総会参考書類

議案および参考事項

第 1 号議案 取締役 9 名選任の件

取締役全員（9名）は、本株主総会終結の時をもって任期が満了いたしますので、改めて取締役9名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏 名	現在の地位	担当等	
1	まつ だ かつ なり 松 田 克 也	取 締 役	執行役員 COO（食品セグメント） （株明治代表取締役社長	再任
2	なが さと とし あき 永 里 敏 秋	—	Meiji Seika ファルマ(株)取締役 KMバイオロジクス(株)代表取締役社長	新任
3	や お ぶん じろう 八 尾 文二郎	—	(株明治取締役副社長	新任
4	ふる た じゅん 古 田 純	取 締 役	専務執行役員 CDO グループDX戦略部・リスクマネジメント部・ コーポレートコミュニケーション部管掌 (株明治取締役	再任
5	ひし ぬま じゅん 菱 沼 純	取 締 役	常務執行役員 CFO 経営管理部・IR部・IFRS推進部管掌 Meiji Seika ファルマ(株)取締役 KMバイオロジクス(株)取締役	再任
6	まつ むら まりこ 松 村 真理子	社外取締役		再任 社外 独立
7	かわ た まさ や 河 田 正 也	社外取締役		再任 社外 独立
8	く ぼ やま みち こ 久保山 路 子	社外取締役		再任 社外 独立
9	P e t e r D . P e d e r s e n ピーター D. ピーダーセン	社外取締役		再任 社外 独立

候補者番号

1

まつだ かつなり
松田 克也

1957年8月25日生

所有する当社株式の数

51,740株

取締役会出席状況

17回/17回

再任



略歴、当社における地位、担当

1980年4月 明治乳業(株)入社
2012年6月 (株)明治執行役員
2015年6月 同常務執行役員
2017年6月 同取締役 現在に至る
2017年6月 同専務執行役員

2018年6月 同代表取締役 現在に至る
2018年6月 同社長 現在に至る
2018年6月 当社取締役 現在に至る
2020年6月 同執行役員 現在に至る
2020年6月 同COO（食品セグメント） 現在に至る

重要な兼職の状況

(株)明治代表取締役社長

日本チョコレート・ココア協会会長

取締役候補者とした理由

当社グループにおいて、デイリー、カカオ、ニュートリション、フードソリューション等、様々な事業分野にて経験と実績を重ねております。2012年に(株)明治の執行役員乳食品事業部長、2015年に常務執行役員、2017年に取締役専務執行役員、2018年には代表取締役社長、2020年からは当社の取締役執行役員COOに就任し、食品事業のトップとしてグループの経営を担っており、また、2025年からは代表取締役社長CEOへの就任を予定しております。これまでの豊富な企業経営に関する経験と実績を活かして、特に経営戦略、営業・マーケティング、人事・ダイバーシティ、コーポレートコミュニケーション、サステナビリティの観点から、グループのさらなる持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

2

ながさと としあき
永里 敏秋

1957年10月1日生

所有する当社株式の数

18,990株

新任



略歴、当社における地位、担当

1983年 4 月 明治製菓(株)入社
2003年11月 明治魯抗有限公司（中国）総経理
2006年 9 月 明治製菓(株)微生物資源研究所副所長
2011年 6 月 Meiji Seika ファルマ(株)
バイオサイエンス研究所長
2014年 6 月 同執行役員
2014年 6 月 同生産本部長、
バイオサイエンス研究所管掌

2017年 6 月 同取締役 現在に至る
2018年 1 月 同生産本部長、バイオ医薬事業推進部・
バイオサイエンス研究所管掌
2018年 7 月 KMバイオリジクス(株)取締役 現在に至る
2018年 7 月 同代表取締役 現在に至る
2018年 7 月 同社長 現在に至る

重要な兼職の状況

Meiji Seika ファルマ(株)取締役

KMバイオリジクス(株)代表取締役社長

取締役候補者とした理由

当社グループにおいて、研究開発、生産技術等、様々な分野にて経験と実績を重ねております。2014年にMeiji Seika ファルマ(株)の執行役員生産本部長、バイオサイエンス研究所管掌、2017年に取締役、2018年にKMバイオリジクス(株)代表取締役社長に就任し、また、2025年からは当社の取締役執行役員ＣＯＯ、Meiji Seika ファルマ(株)代表取締役社長、KMバイオリジクス(株)代表取締役会長に就任する予定であり、医薬品事業のトップとしてグループの経営を担うことを期待しております。これまでの豊富な事業運営に関する経験と医薬品業界での実績を活かして、特に経営戦略、人事・ダイバーシティ、コーポレートコミュニケーション、サステナビリティの観点から、グループのさらなる持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

3

や お ぶ ん じ ろ う
八尾 文二郎

新任

1961年5月28日生

所有する当社株式の数

41,194株



略歴、当社における地位、担当

1984年 4 月	明治乳業(株)入社	2021年 6 月	同専務執行役員
2011年 4 月	(株)明治乳製品ユニット乳製品企画管理部長	2022年 4 月	同グローバルニュートリション事業本部・ グローバル事業推進本部管掌
2013年 4 月	同経営企画部長	2023年 4 月	同グローバル関係全般・品質本部・ 生産物流プロセス戦略本部管掌
2015年 6 月	同執行役員	2023年 6 月	同副社長 現在に至る
2017年 4 月	同海外事業本部長	2025年 4 月	同経営企画本部・人事部・人財開発部管掌 現在に至る
2017年 6 月	同常務執行役員		
2020年 4 月	同海外事業本部管掌		
2020年 6 月	同取締役 現在に至る		

重要な兼職の状況

(株)明治取締役副社長

日本乳品貿易(株)代表取締役社長

取締役候補者とした理由

当社グループにおいて、経営企画、海外事業統括、生産管理等、様々な分野にて経験と実績を重ねております。2015年に(株)明治の執行役員経営企画部長、2017年に常務執行役員海外事業本部長、2020年に取締役、2021年に専務執行役員、2023年に副社長に就任し、また、2025年からは当社の取締役執行役員ＣＯＯ、(株)明治代表取締役社長に就任する予定であり、食品事業のトップとしてグループの経営を担うことを期待しております。これまでの豊富な事業運営に関する経験と食品業界での実績を活かして、特に経営戦略、グローバルビジネス、コーポレートコミュニケーション、サステナビリティの観点から、グループのさらなる持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

4

ふる た じゅん

古田 純

1957年8月17日生

再任

所有する当社株式の数

31,512株

取締役会出席状況

17回/17回



略歴、当社における地位、担当

1981年4月 明治製菓(株)入社
2013年6月 (株)明治執行役員
2014年6月 当社取締役 現在に至る
2014年6月 同執行役員
2014年6月 同IR広報部長
2018年6月 同常務執行役員
2019年10月 同サステナビリティ推進部管掌
2020年4月 同IR広報部管掌
2020年6月 (株)明治取締役 現在に至る

2020年6月 当社専務執行役員 現在に至る
2020年6月 同CSO
2022年4月 同コーポレートコミュニケーション部管掌
現在に至る
2024年4月 同IR部管掌
2024年6月 同CDO 現在に至る
2024年6月 同グループDX戦略部管掌 現在に至る
2024年6月 同リスクマネジメント部管掌 現在に至る

重要な兼職の状況

(株)明治取締役

取締役候補者とした理由

当社グループにおいて、経営企画、経理、広報、米国子会社経理責任者等、様々な分野にて経験と実績を重ねております。2013年に(株)明治の執行役員広報部長、2014年に当社の取締役執行役員IR広報部長、2018年に取締役常務執行役員、2020年に取締役専務執行役員CSO、2024年に取締役専務執行役員CDOに就任し、また、2025年からは取締役副社長CDOへの就任を予定しております。これまでの豊富な経験と実績を活かして、特に経営戦略、グローバルビジネス、法務・リスクマネジメント、コーポレートコミュニケーション、デジタルの観点から、グループのさらなる持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

5

ひ し ん ま じ ゅ ん

菱沼 純

1965年11月5日生

所有する当社株式の数

13,368株

取締役会出席状況

13回/13回

(取締役就任以降)

再任



略歴、当社における地位、担当

1988年 4 月	明治乳業(株)入社	2024年 6 月	当社取締役 現在に至る
2022年 6 月	(株)明治執行役員	2024年 6 月	同常務執行役員 現在に至る
2023年 6 月	同取締役	2024年 6 月	同C F O 現在に至る
2023年 6 月	同常務執行役員	2024年 6 月	同経営管理部管掌 現在に至る
2024年 6 月	K Mバイオロジクス(株)取締役 現在に至る	2024年 6 月	同I R 部管掌 現在に至る
2024年 6 月	Meiji Seika ファルマ(株)取締役 現在に至る	2024年 6 月	同I F R S 推進部管掌 現在に至る

重要な兼職の状況

Meiji Seika ファルマ(株)取締役

K Mバイオロジクス(株)取締役

取締役候補者とした理由

当社グループにおいて、経営企画、予算管理、マーケティング企画等、様々な分野にて経験と実績を重ねております。2022年に(株)明治の執行役員コーポレート本部長、2024年に当社の取締役常務執行役員C F Oに就任し、グループの経営を担っております。これまでの豊富な経験と実績を活かして、特に経営戦略、財務・会計、コーポレートコミュニケーションの観点から、グループのさらなる持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

6

まつむら まりこ
松村 眞理子

1959年9月24日生

所有する当社株式の数

2,252株

取締役会出席状況

17回/17回

再任

社外

独立



略歴、当社における地位、担当

1988年4月 弁護士登録（第一東京弁護士会）
1988年4月 ブラウン・守谷・帆足・窪田
法律事務所入所
1994年2月 龍土総合法律事務所入所

2006年1月 真和総合法律事務所入所 現在に至る
2018年6月 当社社外取締役 現在に至る
2022年4月 第一東京弁護士会会長
2022年4月 日本弁護士連合会副会長

重要な兼職の状況

弁護士
(株)小松製作所社外監査役

ソーダニッカ(株)社外取締役
日本航空(株)社外監査役

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

弁護士としての法曹界での豊富なキャリア等を有しており、当社グループの経営に対して、特に人事・ダイバーシティ、法務・リスクマネジメントの観点において、高度かつ専門的な見地からの助言や業務執行に対する適切な監督を行っていただくことが、コーポレート・ガバナンスの強化に大きく寄与するものと期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は過去に社外取締役または社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行することができるものと判断いたします。

候補者番号

7

かわた まさや
河田 正也

1952年4月20日生

所有する当社株式の数

2,792株

取締役会出席状況

17回/17回

再任

社外

独立



略歴、当社における地位、担当

1975年4月	日清紡績(株) (現 日清紡ホールディングス(株)) 入社	2012年6月	日清紡ホールディングス(株)専務執行役員
2006年6月	同執行役員	2012年6月	日清紡メカトロニクス(株)代表取締役社長
2007年6月	同取締役	2013年6月	日清紡ホールディングス(株) 代表取締役社長
2009年4月	日清紡ブレーキ(株)代表取締役社長	2019年3月	同代表取締役会長
2010年6月	日清紡ホールディングス(株)常務執行役員	2021年6月	当社社外取締役 現在に至る
2011年6月	日清紡ケミカル(株)代表取締役社長	2022年3月	日清紡ホールディングス(株)取締役会長

重要な兼職の状況

セントラル硝子(株)社外取締役

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

日清紡ホールディングス(株)の代表取締役社長、代表取締役会長として、同社のグループ経営・グローバル経営を推進され、その豊富な企業経営経験・実績と幅広い見識を有しており、当社グループの経営に対して、特に経営戦略、グローバルビジネス、人事・ダイバーシティ、サステナビリティ、デジタルの観点から、有益な助言や業務執行に対する適切な監督を行っていただくことが、コーポレート・ガバナンスの強化に大きく寄与するものと期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

8

く ぼ や ま み ち こ
久保山 路子

1956年4月16日生

所有する当社株式の数

1,395株

取締役会出席状況

17回/17回

再任

社外

独立



略歴、当社における地位、担当

1980年4月 花王石鹸(株) (現 花王(株)) 入社
2006年4月 同商品広報部部長
2011年4月 同商品広報センター センター長

2016年5月 同生活者研究部
コミュニケーションフェロー
2021年6月 当社社外取締役 現在に至る

重要な兼職の状況

(株)三井住友銀行社外取締役

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

花王(株)で商品広報センター センター長、生活者研究部コミュニケーションフェローを務められ、商品開発やマーケティングに関する豊富な経験等を有しており、当社グループの経営に対して、特に経営戦略、営業・マーケティング、人事・ダイバーシティ、コーポレートコミュニケーションの観点において、消費者をはじめとした多様な視点から有益な助言や業務執行に対する適切な監督を行っていただくことが、コーポレート・ガバナンスの強化に大きく寄与するものと期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は過去に社外取締役または社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行することができるものと判断いたします。

候補者番号

9

P e t e r D . P e d e r s e n

ピーター D.ピーダーセン

1967年11月29日生

再任

社外

独立

所有する当社株式の数

819株

取締役会出席状況

17回/17回



略歴、当社における地位、担当

2000年 9 月 (株)イースクエア代表取締役社長

2015年 1 月 一般社団法人NELIS代表理事

2020年 8 月 特定非営利活動法人ネリス代表理事
現在に至る

2022年 6 月 当社社外取締役 現在に至る

重要な兼職の状況

特定非営利活動法人ネリス代表理事

(株)丸井グループ社外取締役

三菱電機(株)社外取締役

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

2021年度より、当社「E S Gアドバイザーボード」の社外有識者として、サステナビリティ経営への助言をいただいております。環境・C S Rコンサルティング会社等での豊富な経験ならびにグローバルレベルでのサステナビリティ経営および次世代リーダー育成に関する幅広い見識を有しており、これらの豊富なE S G推進ならびに人事・ダイバーシティでの実績を活かし、当社グループの経営に対して、特に経営戦略、グローバルビジネス、人事・ダイバーシティ、サステナビリティの観点から、有益な助言や業務執行に対する適切な監督を行っていただくことが、コーポレート・ガバナンスの強化に大きく寄与するものと期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

- (注) 1. ピーター D. ピーダーセン氏は、2021年度より、当社「E S Gアドバイザーボード」の社外有識者としての報酬を受けております。また、同氏は特定非営利活動法人ネリスの代表理事であり、当社は特定非営利活動法人ネリスが主催する活動に参加しております。直近の事業年度における当該報酬および参加費の当社支払額は合計330万円未満であり、当社の「独立性判断基準」を満たしております。
2. 上記以外に、各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
3. 八尾文二郎氏は、日本乳品貿易(株)の代表取締役社長であります。日本乳品貿易(株)は(株)明治の関連会社であり、当社は日本乳品貿易(株)との間に特別な関係はありません。
4. 松村真理子、河田正也、久保山路子およびピーター D. ピーダーセンの各氏は、会社法施行規則第2条第3項第7号に定める社外取締役候補者であります。
5. 松村真理子氏の戸籍上の氏名は細井真理子であり、久保山路子氏の戸籍上の氏名は岩崎路子であります。また、ピーター D. ピーダーセン氏は、登記上「ピーダーセン・ピーター・デイヴィッド」として表記されます。
6. 松村真理子氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって7年となります。また、河田正也および久保山路子の両氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって4年となります。さらに、ピーター D. ピーダーセン氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって3年となります。
7. 当社は、松村真理子、河田正也、久保山路子およびピーター D. ピーダーセンの各氏を東京証券取引所の規則に基づく独立役員として同所に届け出ております。なお、各氏が取締役に再任された場合には、引き続き独立役員とする予定であります。
8. 当社は、松村真理子、河田正也、久保山路子およびピーター D. ピーダーセンの各氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令に規定する額であります。なお、各氏が取締役に再任された場合には、当該契約を継続する予定であります。
9. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償請求を提起された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金、争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
10. 松田克也氏は、2025年6月26日付にて(株)明治の代表取締役および社長をそれぞれ任期満了により退任する予定であります。また、同氏は、同日付にてMeiji Seikaファルマ(株)の取締役に就任する予定であります。また、同氏は2025年6月8日付にて日本チョコレート・ココア協会会長を任期満了により退任する予定であります。
11. 永里敏秋氏は、2025年6月17日付にてKMバイオロジクス(株)の社長を退任し、同社の取締役会長に就任する予定であります。また、2025年6月26日付にてMeiji Seikaファルマ(株)の代表取締役および社長に、それぞれ就任する予定であります。
12. 八尾文二郎氏は、2025年6月26日付にて(株)明治の代表取締役および社長に就任する予定であります。また、同氏は2025年6月9日付にて日本チョコレート・ココア協会会長に就任する予定であります。

第 2 号議案

監査役 4 名選任の件

監査役全員（4 名）は、本株主総会終結の時をもって任期が満了いたしますので、改めて監査役 4 名の選任をお願いしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏 名	現在の地位	
1	田 巻 正 順	—	新任
2	渡 辺 やすし 康	—	新任
3	安 藤 まこと	社外監査役	再任 社外 独立
4	小 松 まさ かず 正 和	—	新任 社外 独立

候補者番号

1

た ま き ま さ よ り
田巻 正順

1965年6月8日生

所有する当社株式の数

7,318株

新任



略歴、当社における地位

1989年4月 明治乳業(株)入社

2019年6月 (株)明治総務法務部長

2022年4月 同コーポレート本部総務法務部長

2023年4月 同リスクマネジメント本部
法務リスクマネジメント部長

2024年4月 同法務リスクマネジメント本部法務部長
現在に至る

2024年6月 同執行役員 現在に至る

重要な兼職の状況

—

監査役候補者とした理由

当社グループにおいて、人事・労務、法務・リスクマネジメント等の分野にて経験と実績を重ねております。これまでの豊富な経験と高い見識を有しており、特に、人事・ダイバーシティ、法務・リスクマネジメントの観点から、客観的な立場で取締役の職務執行を監査することにより、コーポレート・ガバナンスの強化や企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

2

わたなべ やすし

渡辺 康

1966年11月22日生

所有する当社株式の数

5,594株

新任



略歴、当社における地位

1989年 4 月	明治製菓(株)入社	2018年 7月	同経営管理部長
2016年 6 月	Meiji Seika ファルマ(株)総務部長	2019年 7月	同国際事業管理部長
2017年 4 月	同経営企画部長	2022年 4月	同法務部長
2017年10月	同経営企画管理部長	2023年 7月	同経営管理本部副本部長 現在に至る

重要な兼職の状況

—

監査役候補者とした理由

当社グループにおいて、経営企画、経営管理、法務・リスクマネジメント等、様々な分野にて経験と実績を重ねております。これまでの豊富な経験と高い見識を有しており、特に、財務・会計、法務・リスクマネジメントの観点から、客観的な立場で取締役の職務執行を監査することにより、コーポレート・ガバナンスの強化や企業価値の向上に貢献することを期待しております。

候補者番号

3

あ ん ど う

安藤 まこと

1959年10月8日生

所有する当社株式の数

11,192株

取締役会出席状況

16回/17回

監査役会出席状況

15回/16回

再任

社外

独立



略歴、当社における地位

1984年10月	監査法人サンワ東京丸の内事務所 (現 有限責任監査法人トーマツ) 入所	1994年 4 月	警視庁入庁
1988年 3月	公認会計士登録	2002年 4 月	安藤税務会計事務所 (現 響税理士法人) 入所 現在に至る
1988年12月	KPMG Peat Marwick New York Office 入社	2002年 4 月	安藤公認会計士共同事務所入所 現在に至る
1991年 4 月	櫻井会計事務所入所	2017年 6 月	当社社外監査役 現在に至る

重要な兼職の状況

公認会計士

日本コンクリート工業(株)社外監査役

社外監査役候補者とした理由

公認会計士として国内外の大手監査法人および会計事務所での職務歴や公職に従事される等、豊富なキャリアと高い専門的知見を有しており、特に財務・会計、法務・リスクマネジメントの観点から、客観的な立場で取締役の職務執行を監査していただくことが、コーポレート・ガバナンスの強化に大きく寄与するものと期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は過去に社外取締役または社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記理由により、社外監査役としての職務を適切に遂行することができるものと判断いたします。

候補者番号

4

こまつ まさかず
小松 正和

1977年4月6日生

所有する当社株式の数

一株

新任

社外

独立



略歴、当社における地位

2002年10月 弁護士登録（東京弁護士会）
2002年10月 森綜合法律事務所
（現 森・濱田松本法律事務所）入所
2007年4月 末吉綜合法律事務所
（現 潮見坂綜合法律事務所）開設

2014年4月 小松綜合法律事務所
（現 弁護士法人琴平綜合法律事務所）開設
現在に至る
2023年6月 当社補欠監査役 現在に至る

重要な兼職の状況

弁護士

社外監査役候補者とした理由

弁護士としての豊富なキャリアと企業法務に係る高い専門的知見を有しており、特に、法務・リスクマネジメントの観点から、客観的な立場で取締役の職務執行を監査していただくことが、コーポレート・ガバナンスの強化に大きく寄与するものと期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は過去に社外取締役または社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記理由により、社外監査役としての職務を適切に遂行することができるものと判断いたします。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 安藤まことおよび小松正和の両氏は、会社法施行規則第2条第3項第8号に定める社外監査役候補者であります。
3. 安藤まこと氏は、現在、当社の社外監査役であります。社外監査役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって8年となります。
4. 当社は、安藤まこと氏を東京証券取引所の規則に基づく独立役員として同所に届け出ております。なお、安藤まこと氏が監査役に再任された場合には、引き続き独立役員とする予定であります。
5. 当社は、小松正和氏を東京証券取引所の規則に基づく独立役員として同所に届け出る予定であります。
6. 当社は、安藤まこと氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令に規定する額であります。なお、安藤まこと氏が監査役に再任された場合には、当該契約を継続する予定であります。
7. 当社は、田巻正順、渡辺康および小松正和の各氏との間で、それぞれ会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であり、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令に規定する額であります。
8. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償請求を提起された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金、争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。候補者は、当該保険契約の被保険者に含められることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
9. 田巻正順氏は、2025年6月26日付にて㈱明治の執行役員を任期満了により退任する予定であります。
10. 渡辺康氏は、2025年6月27日付にてMeiji Seika ファルマ㈱を退職する予定であります。

<ご参考>

取締役会のスキルマトリックス

- ・取締役会は、グループ理念の実現、当社グループの持続的な成長および中長期的な企業価値の向上を促し、収益力・資本効率などの改善を図るべくグループ全体戦略の策定・推進、事業会社の経営の監督を行うとともに、独立した客観的な立場から、取締役および執行役員に対する実効性の高い監督を実行します。
- ・取締役会がこのような機能を実効的に果たす上で欠かせないスキルを特定し、個々の取締役に求めるスキルを明らかにするためスキルマトリックスを作成しています。第1号議案および第2号議案が原案どおり承認された場合の取締役会のスキルマトリックスは以下のとおりです。
- ・スキル項目の見直しに際しては、取締役会の位置づけを踏まえつつ、取締役会が備えるべきスキルについて、指名委員会の答申に基づき取締役会で決議しております。
- ・なお、監査役については、取締役の業務執行の監査を行う上で特に重要となるスキルである「財務・会計」「法務・リスクマネジメント」の保有状況を確認するため、取締役と同様のスキルマトリックスを用いています。

	専門性・バックグラウンド								
	経営戦略	グローバルビジネス	営業・マーケティング	財務・会計	人事・ダイバーシティ	法務・リスクマネジメント	コーポレートコミュニケーション	サステナビリティ	デジタル
< 取締役 >									
松田 克也	●		●		●		●	●	
永里 敏秋	●				●		●	●	
八尾 文二郎	●	●					●	●	
古田 純	●	●				●	●		●
菱沼 純	●			●			●		
松村 真理子					●	●			
河田 正也	●	●			●			●	●
久保 山路子	●		●		●		●		
ピーター D. ピーダーセン	●	●			●			●	
< 監査役 >									
田巻 正順					●	●			
渡辺 康				●		●			
安藤 まこと				●		●			
小松 正和						●			

スキルの選定理由・定義

経営戦略	当社グループの目指す姿である、「食と健康で一步先を行く価値を創造し、日本、世界で成長し続ける」の実現のために、持続的な成長を通じて中長期的な企業価値向上を牽引・監督するスキル
グローバルビジネス	グローバルへの展開スピードを上げ、海外マーケットを確実に取り込み、真のグローバル企業を目指すために、適切な事業環境・動向の検証を支援するとともにグローバルの視点・視座で意思決定・監督するスキル
営業・マーケティング	コア事業での圧倒的優位性を獲得するとともに、海外市場での成長基盤を確立するために、効果的な営業・マーケティング戦略の策定を主導・監督するスキル
財務・会計	中長期的な企業価値向上を企図した戦略的な事業投資と積極的な株主還元を両立させつつ、最適な資本構成を実現するために、安定した経営基盤を構築する財務・会計面での判断・監督スキル
人事・ダイバーシティ	「人財」を企業価値向上に重要な「資本」と捉え、人的資本経営を実践するために、人事戦略やダイバーシティマネジメント方針を策定・監督するスキル
法務・リスクマネジメント	グループ経営強化に資するグループガバナンスの強化のために、法務・リスクマネジメントに係る全社方針を策定・監督するスキル
コーポレートコミュニケーション	お客さまやビジネスパートナー、株主・投資家など多岐にわたるステークホルダーとの信頼関係構築のために、コミュニケーション戦略を策定・監督するスキル
サステナビリティ	明治グループ2026サステナビリティビジョンを達成し、サステナビリティ・イノベーションにより社会課題を解決するために、経済価値と社会・環境価値の両立を牽引・監督するスキル
デジタル	「新たな顧客価値創造と提供」「業務変革と生産性向上」の実現を加速するために、明治グループのDX戦略を牽引・監督するスキル

取締役の選任方針と手続き

- ・取締役は、指名委員会の審議を経た上で、取締役会で候補者を選定し、株主総会で選任します。
- ・取締役は、国籍・ジェンダー・年齢などの多様性を考慮し、「明治グループ2026ビジョン」の実現に向けて、スキルマトリックスに従い、経営戦略、グローバルビジネス、営業・マーケティング、財務・会計、人事・ダイバーシティ、法務・リスクマネジメント、コーポレートコミュニケーション、サステナビリティ、デジタルなど、各項目の観点で高度な専門的知識と高い見識を有する者を選定します。
- ・業務執行取締役は、豊富な経験や専門的な知識とともに、経営判断能力・人格が優れていることを前提として、過去の業績などを踏まえ、当社グループの持続的な成長を目指し、企業理念の実現、企業価値の向上に向けて、透明で公正かつ迅速・果断な意思決定と最適なグループマネジメントを実現する者を選定します。
- ・独立社外取締役は、経営に対し客観的かつ多角的な視点を持つとともに、後記の独立性判断基準を満たし、独立社外取締役の役割を担うことができる人格・見識・能力を有する者を選定します。
- ・取締役の再任は、指名委員会において、取締役に求められる役割を取締役会において発揮しているかという観点で、実質的な議論を行い、その是非を判断します。
- ・取締役の解任は、適時に指名委員会で審議し、取締役会はその解任案の是非を決定します。取締役の解任は法令の定めに従って行います。

監査役の選任方針と手続き

- ・監査役は、指名委員会の審議を経た上で、監査役会の同意の下、取締役会で候補者を選定し、株主総会で選任します。
- ・監査役は、国籍・ジェンダー・年齢などの多様性を考慮し、会社の業務執行の適法性や妥当性について、客観的かつ中立的な観点からの的確に指摘と監査を行うため、優れた人格・見識、専門的な能力および高い倫理観を有する者を、財務・会計に関する十分な知見を有する者1名以上含めて選定します。このうち、社外監査役は、その分野における豊富な経験と幅広い見識を有する、会計に関する専門家、弁護士などとし、後記の独立性判断基準を満たす者としします。
- ・監査役を解任すべき事情が生じた場合には、適時に指名委員会で審議を行い、取締役会で当該審議結果を勧案し、その解任案の是非を決定します。なお、監査役の解任は、法令の定めに従って行います。

第3号議案

補欠監査役1名選任の件

法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役1名の選任をお願いしたいと存じます。なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

補欠監査役候補者は、次のとおりであります。

みくらかずみ
美久羅 和美

1967年7月28日生

所有する当社株式の数

一株



略歴

1990年10月	監査法人トーマツ (現 有限責任監査法人トーマツ) 入所	1994年8月	公認会計士登録
		2007年6月	同法人社員 (現 パートナーに名称変更) 現在に至る

重要な兼職の状況

公認会計士

- (注) 1. 美久羅和美氏と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 美久羅和美氏は、会社法施行規則第2条第3項第8号に定める社外監査役候補者の要件を満たしております。
3. 美久羅和美氏は、公認会計士として国内の大手監査法人での職務歴があり、豊富なキャリアと高い専門的知見を有しているため、補欠の社外監査役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は過去に社外取締役または社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記理由により、社外監査役としての職務を適切に遂行することができるものと判断いたします。
4. 当社は、美久羅和美氏が監査役に就任する場合には、同氏を東京証券取引所の規則に基づく独立役員として同所に届け出る予定であります。
5. 当社は、美久羅和美氏が監査役に就任する場合には、同氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であり、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は法令に規定する額であります。
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償請求を提起された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金、争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。美久羅和美氏が監査役に就任する場合、同氏は当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
7. 美久羅和美氏は2025年6月30日付で有限責任監査法人トーマツを退任する予定であります。また、同氏は2025年7月1日付にてフロイント産業㈱の社外監査役に就任する予定であります。

独立性判断基準

当社は、社外取締役および社外監査役の独立性に関する判断基準（独立性判断基準）を下記のとおり定めております。

記

社外取締役および社外監査役が独立性を有するという場合は、当該社外取締役および社外監査役が以下のいずれにも該当してはならないこととする。

- ① 当社またはその子会社の業務執行者
- ② 当社の親会社または兄弟会社の業務執行者
- ③ 当社を主要な取引先とする者もしくはその業務執行者または当社の主要な取引先もしくはその業務執行者
- ④ 当社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家または法律専門家（当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体に所属する者をいう。）
- ⑤ 就任前10年間に於いて①に該当していた者
- ⑥ 就任前1年間に於いて②から④までに該当していた者
- ⑦ 現在または就任前1年間に於いて、①から④に該当していた者（重要でない者を除く。）の2親等内の近親者

- (注) 1. 「当社を主要な取引先とする者」とは、直近事業年度においてその者の年間連結総売上高の2%または1億円のいずれか高い方の額以上の支払いを、当社から受けた者をいう。
2. 「当社の主要な取引先」とは、直近事業年度において当社の年間連結総売上高の2%以上の支払いを当社に行った者をいう。
3. 「当社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家または法律専門家」とは、直近事業年度において役員報酬以外にその者の連結売上高の2%または1,000万円のいずれか高い方の額以上の金銭または財産を当社から得た者をいう。

以 上

× 𠂇

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

株主総会会場ご案内略図



会場

ザ・プリンス パークタワー東京
地下2階 コンベンションホール

東京都港区芝公園四丁目8番1号
電話番号(03) 5400-1111 (代表)

会場は、東京プリンスホテルとは別のホテルであり敷地が
離れております。お間違いないようご注意ください。

交通

1 都営地下鉄三田線
芝公園駅

A4出口より
「東エントランス」(東側入口)
経由、会場まで徒歩約10分

2 都営地下鉄大江戸線
赤羽橋駅

赤羽橋口出口より
「南エントランス」(南側入口)
経由、会場まで徒歩約10分

会場には、本株主総会用の駐車場のご用意は
ございませんので、ご了承ください。

お土産のご用意はございません。
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。